

登録有形文化財「薬師沢石張水路工」が登録10周年を迎えました

小川村の稲丘東地区にある「薬師沢石張水路工」が、平成21年1月8日に登録有形文化財に登録されてから、今年で10周年の節目を迎えました。

それを記念して、5月23日（木）、小川村主催の記念式典が村公民館にて盛大に開催されました。

染野小川村長、来賓のあいさつに続き、毎年、水路工周辺の草刈りに参加している小川中学校の生徒による学習体験発表などが行われ、その後、国土交通省の栗原砂防部長、長野県立歴史館の笹本館長、最後に古林砂防惣代長の記念講演がありました。古林惣代長からは、水路工の歴史や砂防惣代制度の紹介があり、その中で「人口が減っていく中で、砂防惣代制度をどう継承していくかが課題だ。」との話がありました。

県としましても、今後も村や地元と協力しながら、「薬師沢石張水路工」の適切な管理、魅力の発信に努めてまいります。

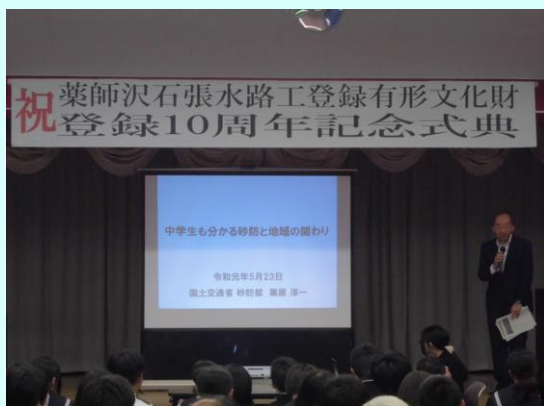
～記念式典の様子～



染野村長あいさつ



学習体験発表（小川中生徒）



栗原砂防部長の講演



古林惣代長の講演



ロビーでのパネル展示
(土尻川砂防事務所 出展)



春の薬師沢

薬師沢石張水路工の草刈りが行われました

5月16日（木）に「薬師沢石張水路工」の草刈りが行われました。毎年3回（5月、8月、11月）実施している恒例の草刈りの第1回目です。

今年も社会学習の一環として小川中学校の生徒も参加し、地元の皆さん、砂防ボランティア、工事関係者、協力企業、行政関係者など100人以上が、さわやかな風の中、黙々と草を刈りました。



開始前の全体説明（手前：小川中生徒）



草刈りの様子

土砂災害危険箇所パトロールを実施しました

6月は「土砂災害防止月間」です。土尻川砂防事務所では、毎年この月間に土砂災害危険箇所のパトロールを実施しています。今年は5日から11日のうちの5日間で、24箇所のパトロールを実施しました。

警察、消防、市村の協力をいただき、それぞれの危険箇所を回りながら、状況の確認や既存砂防施設の点検等を行い、情報を共有しました。今回も砂防ボランティアの皆様にも参加していただき、専門的な助言もいただきました。

全国的に大規模な土砂災害が多発しています。災害を他人事としてとらえることなく、「自分の身は自分で守る」ことを常に心がけていただくようお願いします。



地すべり危険箇所のパトロール



既存砂防施設の点検

所長あいさつ



4月の異動により土尻川砂防事務所長で参りました小林政広でございます。どうぞよろしくお願いいたします。土尻川砂防事務所に勤務するのは二度目となります。以前在籍していたときに「平成」を迎え、今回は「令和」を迎えることになり、とても縁を感じる職場です。

管内における砂防の歴史は古く、今日に至るまで多くの人々により土砂災害を防ぐ並々ならぬ努力が続けられてきております。今まで積み上げられてきたことを活かしつつ、砂防関係事業を着実に進めることにより、地域住民の皆さまが安全で安心して暮らせるようになることを願い、あいさついたします。

発行 長野県土尻川砂防事務所

〒381-3163 長野県長野市七二会己973-1

電話 026-229-2511 FAX 026-229-1024 E-mail dojirisabo@pref.nagano.lg.jp

http://www.pref.nagano.lg.jp/dojirisabo/index.html